



平成28年9月(第1号)



子育てコンシェルジュだより

掛川市子育てコンシェルジュ(市役所1階南側こども政策課内)

E-mail:kosodate@city.kakegawa.shizuoka.jp ☎21-1211

こんにちは、子育てコンシェルジュです。みなさん、「子育てコンシェルジュ」ってご存じですか？コンシェルジュとは、フランス語で総合世話役の意味です。掛川市では子育ての不安や疑問について気軽にお話していただき、少しでも子育てが楽しく感じられるようお手伝いをさせていただこうということで、この事業が始まりました。今年で2年が経過しましたが、子育ての情報をもう少し広げようと“コンシェルジュだより”を発行させていただきましたことになりました。

子育てのアドバイスや遊び等、いろいろな情報を紹介していきます。

コンシェルジュって
どんなことしているの？

★子育て相談(0~3歳児を持つ家族)

電話、こども政策課窓口、メール等での相談や家庭訪問にも応じています。

◎相談受付：上記の電話またはEメールアドレスにご連絡ください。

◎受付時間：午前9時~午後4時(土・日曜日、祝祭日を除く)

★1歳児訪問・転入者訪問

1歳のお誕生日を迎えたお子さん、また、掛川市に転入されたご家庭に訪問させていただき、子育て支援の案内や医院の紹介、子育て相談をさせていただきます。



★図書館訪問(10:30~11:30) 手作りおもちゃや手遊びの紹介と子育て相談

◎第1金曜日(中央図書館) 第2金曜日(大東図書館)

第3金曜日(大須賀図書館)



★ふくしあ子育て孫育てなんでも相談訪問(10:00~11:00) 手作りおもちゃの紹介と子育て相談

◎第1火曜日(西部ふくしあ) 第1水曜日(南部大東ふくしあ) 第2水曜日(中部ふくしあ)

第3水曜日(東部ふくしあ) ※南部大須賀ふくしあの訪問はありません。

育児には正解がない

育児には正解がない

だから迷ってあたりまえ

はじめてのことは わからない

だから悩んであたりまえ

外に出て

いっしょに 子育てをしませんか

(「ひだまり通信」高山静子著 チャイルド本社発行引用)



こんな時は、お気軽に相談を！

「まわりに知り合いがない」

「相談する人がいない」

「何でもかんでも大泣き！どうしたらいいの？」

「赤ちゃんは可愛いけど、イライラしてしまうときがあるの」

「一緒に遊べる場所を教えて」

(裏面に続く)

赤ちゃんの暮らしを守る—乳幼児の安全対策—

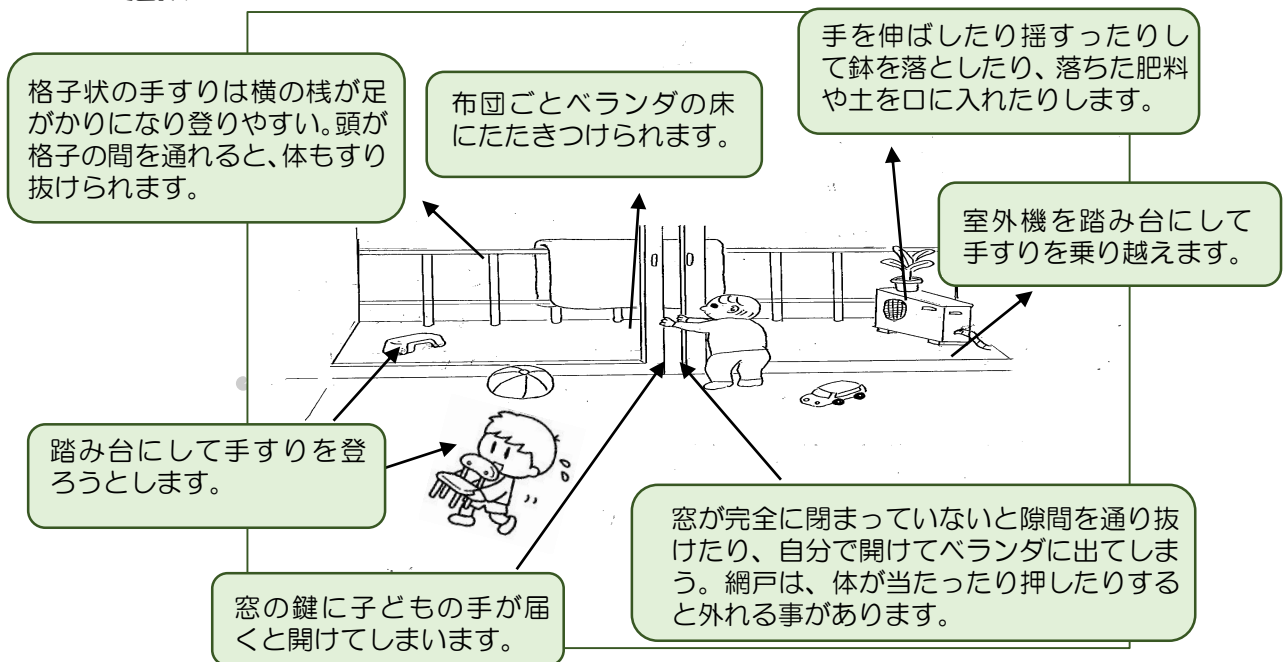


行動範囲が広がると、ちょっとした油断が思わぬ事故につながります。特に0～3歳までは室内による不慮の事故が多いようです。室内の危険ゾーンをチェックしておき日頃から危険な場所とその対策に心掛けましょう。おたよりでは、チェックポイントをシリーズでお知らせしていきます。まずは、転落事故の多い“ベランダ編”からです。一度、室内を点検してみてください。

ベランダ編

先日、9/6付静岡新聞に、横浜のマンション9階から3歳男児が転落し死亡したとの記事が載っていました。母親は当時別の子どもを迎えに行くため留守にしており、帰宅すると窓が開いていたそうです。ベランダには高さ約1.3メートルの柵が有りましたが、乗り越えて転落したようです。たった数分で起きてしまう取り返しのつかない事故を絶対起こさないよう私たち大人が十分注意しましょう。

《危険チェックポイント！》



【対策】



- ①子どもを一人にしない・目を離さない
- ②ベランダに踏み台になるような物を置かない（例：テーブル いす ブランター 荷物等）
- ③補助鍵を子どもの手の届かない位置に取り付ける
- ④格子状のベランダの場合は、内側からアクリル板などを取り付ける
- ⑤鉢植え等不安定な物は安定した場所に、口にいれると危険な物は手の届かない所に置く

※「0歳1歳半育児あんしん大事典—成美堂出版」参考